学校番号	327

令和８年度　地理歴史科（普通科）

教科	地理歴史	科目	世界史探究	単位数	4単位	年次	3年次
使用教科書	詳説世界史　（山川出版）						
副教材等	グローバルワイド最新世界史図表　（第一学習社） 世界史重要語句Check　List　（啓隆社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史という時間軸を感じ、現在との関係を感じる。
・歴史的事象に「なぜ」の視点を持つ。
・歴史を背景とした世界の国の諸事情を踏まえ、現在の日本の在り方を考える。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・世界の歴史の大きな枠組みと諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解できるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
・さまざまな資料から世界の歴史に関する情報を効果的に調べまとめる技能を身に着けるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
・世界の歴史を学習し、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から情報を適切に調べまとめる技能を身に着けている。	世界の歴史の大きな枠組みと展開を現代世界とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察したり、それらについて議論したりすることができる。	世界の歴史の大きな枠組みと展開を積極的に学び、国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	諸地域の歴史的特質の形成	・古代文明の成立と古代文明の特質 ・中央ユーラシアと東アジア世界 ・南アジア世界と東南アジア世界の展開 ・西アジアと地中海周辺の国家形成 ・イスラーム教の成立とヨーロッパ世界の形成	a: ユーラシア各地に形成された文明の特質・交流と再編について理解し、必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりできる。 b: :ユーラシア諸文明の特質・交流と再編を見いだし、地域世界相互の文化変容などと関連付けながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現できる。 c: ユーラシア各地に形成された諸文明の特質・交流と再編について関心を高め、意欲的に追究する姿勢がある。	考査 課題	考査 課題	振り返りシート 課題発表
二学期	諸地域の交流・再編	・イスラーム教の伝播と西アジアの動向 ・ヨーロッパ世界の変容と展開 ・東アジア世界の展開とモンゴル帝国 ・大交易・大交流の時代 ・アジア諸帝国の繁栄 ・近世ヨーロッパ世界の動向	a: 大航海時代におけるヨーロッパの海外進出、ルネサンスと宗教改革などの動き、ヨーロッパの主権国家体制の成立、アジアの諸帝国の繁栄について理解し、必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりできる。 b: 設定された時代の諸地域の特質を見いだし、世界商業の進展などに関連付けて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現できる。 c: 大航海時代におけるヨーロッパの海外進出、ルネサンスと宗教改革などの動き、ヨーロッパの主権国家体制の成立、アジアの諸帝国の繁栄などに対する関心を高め、意欲的に追究する姿勢がある。	考査 課題	考査 課題	振り返りシート 課題発表

三学期	諸地域の結合・変容	・産業革命と環大西洋革命 ・イギリスの優位と欧米国民国家の形成 ・アジア諸地域の動揺 ・帝国主義とアジアの民族運動	a:17, 18 世紀後期以降の諸地域世界の変貌についての基本的な事柄や、19 世紀の世界の一体化についての基本的な事柄について、関連付けて理解し、必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりできる。 b:17, 18 世紀後期以降の諸地域世界の変貌についての基本的な事柄を 19 世紀の世界の一体化と関連付け、世界大戦へと向かっていく世界について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現できる。 c:17、18 世紀後期以降の諸地域世界の様子について、社会の変化と新たな社会の成立、ヨーロッパの進出によるアジア・アフリカ・ラテンアメリカの変貌と 19 世紀末から 20 世紀初頭にみられた社会の急激な変化に対する関心を高め、意欲的に追究する姿勢がある。	考査 課題	考査 課題	振り返りシート 課題発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度